



平成24年1月19日

安堵町長 西本 安博 殿

安堵町総合計画審議会

会長 野口 隆

第4次安堵町総合計画案について（答申）

平成23年7月5日及び平成23年10月31日で本審議会に提出のありました平成24年度を始期とする第4次安堵町総合計画（案）について、慎重に協議した結果、将来像である「小さくてもキラリ光る交流のまち」の実現に向けて、まちづくりの4つのテーマ（いきがい・やさしさ・心地よさ・力強さ）を体系化し、「重点目標」を設定し、目標像、成果指標などを明示しながら「今後の施策の展開」につながる計画の理念と施策体系については、概ね妥当と認めましたので、ここに答申します。

ただし、今後10年間のまちづくりを進めるにあたり、住民の関心が高い具体的な施策展開は、限られた財源の中での事業の優先順位や、行政と住民との役割を明らかにしつつ、今後、計画の的確な推進に努められるよう要望します。

付 帯 意 見

- 1 . 地方自治体を取り巻く社会経済情勢は、加速度的に変化してきており、それらの動向には十分留意され、適切な対応を図られたい。
- 2 . 本計画の趣旨や内容をわかりやすい形で積極的に町民に周知するとともに、町民とのコミュニケーションを図り、広く町民の理解と協力が得られるよう努められたい。
- 3 . 行政の役割の変化を踏まえて、町民をはじめとする多様な主体の参画を求めながら適切な推進体制を整え、協働によるまちづくりを推進されたい。
- 4 . 今後の施策の展開においては、国や県、周辺市町村との連携強化に努めて十分に配慮し、事業の推進にあたられたい。
- 5 . タウンミーティング、住民アンケート等での意見については、内容を十分精査し、できる限り計画への反映に留意するよう要請します。